

交通ルールは 命を守る

入学式を終え、交通ルールに不慣れな新入学児童が通学を始める4月。この時期は、お子さんが被害に遭う交通事故が大幅に増加します。

家庭でも、小さな命を守るため、歩行者、自転車、交通ルールを再確認してみましよう。

札

幌市内における子ども（15歳以下）の交通事故死傷者数は、平成19～21年の合計で千648人に上ります。

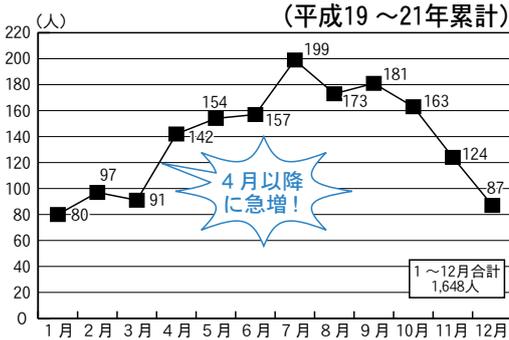
冬期間（12～3月）は死傷者数が2けた台で推移していますが、4月以降は急激に増加していることが下のグラフからわかります。

子どもが歩行中に交通事故に遭う原因としては「飛び出し」が最も多く「横断歩道外横断」「駐停車車両からの直前直後の横断」と続いています。

いずれも、安全をしつかり確かめなかったり、車の速さを理解していなかったり、状況判断が未熟なために発生し

たものと推察されています。お子さんのいる家庭では、交通ルールのポイントをしっかりと教え、交通事故から大事な命を守りましよう。

「15歳以下交通事故死傷者数」



こうつうるーるをまもろう！

※お子さんと一緒にご覧いただけるようにひらがなで書いています。

あ かしんごうは
とまろう



お うだんほどう
をわたろう



し んごうがあお
でもちゅうい



と びだしはぜっ
たいやめよう



ど うろであそぶ
のはやめよう



ま がりかどでは
とまってかくにん

